

ふれあい記録

実施日：令和3年11月18日(木)

当番者名：江口 正彦、神谷 順子

(独自コース 95 番) (通し番号 第 170 回)

コース名：関東ふれあいの道 「神奈川コース 12 番 丹沢山塊東辺のみち」

天 候：晴

参加者名：相川 勲、江口 正彦、斧原 良一、小俣 悦男、神谷 順子、柴崎 幸治、新海 昭
鶴岡 重典、西村 寿文、船橋 エイ子、宮原 宏至、和田 龍子
<ビジター>野口 和夫、林 洋、斎藤 國男、田中 宏己、小松 佐恵子
計 17 名 (内、男性 13 名 女性 4 名) (五十音順)

交通：集合 小田急線 本厚木駅中央改札口 7時20分

往 路：(京急)金沢文庫 6:00 発 ⇒ 6:16 着 横浜 (相鉄) 6:23 発 ⇒ 6:57 着 海老名
(小田急)7:07 発 ⇒ 7:12 着 本厚木駅 (他、別経路あり)

コース：コース時間 約3時間45分 距離 約11,3km

本厚木駅5番バス乗り場 7:40 発 (神奈中バス) ⇒ 8:24 着 坂尻バス停

神社スタート 8:40 発 ⇒ 9:12 着 リッチランド 9:16 発 ⇒ 10:06 着 半原越 10:15 発

⇒10:45 着 土山分岐 10:50 発 ⇒ 11:08 着 革籠石山 (かわご) 11:13 発 ⇒ 11:35 着

休憩所 (昼食) 12:05 発 ⇒ 12:35 着 仏果山山頂 (撮影ポイント) 12:55 発 ⇒ 13:46

林道分岐通過 ⇒ 14:13 着 仏果山登山口 14:25 発 ⇒ 14:55 着 半原バス停

復 路：半原バス停 15:00 発 ⇒ 15:45 着 小田急 本厚木駅 (解散)

本厚木駅 15:50 発 ⇒ 15:54 着 海老名 (相鉄) 16:06 発 ⇒ 16:30 着 横浜駅 着

みどころ：

- 坂尻から半原越迄は法論堂 (おろんど) 林道と呼ばれる舗装された集落を約1時間半歩く。法論堂とは昔、修験者 (山伏・僧侶) たちがこの地で法 (教え) を論じ合ってこの名が起こったと伝えられている。路肩には庚申塔や石仏が有る。
- 半原越からの登山道は雑木林で丸太階段の丹沢山系らしい本格的な急登が始まる、見上げると赤や黄色に色づいた木々の枝越しに青空と丹沢の山々が見える。
- 仏果山山頂には高さ 13m の名物展望台が有り 360° の眺望が広がる。大山・塔の岳・蛭ヶ岳・の山並みと中津川をせき止めて出来たダム湖、宮ヶ瀬湖のコバルトブルーの湖面が美しかった。

自然観察：

- 坂尻スタート時、見上げると薄い青空に半円形の虹をみかける。
- 路肩ではノギク・シュウカイドウの花。
秋らしく青藍色のヤブミョウガ・赤いハダカホオズキ・ムラサキシキブ・カラスウリの実。
柚子・柿・みかんの果実を見かけた。
- 仏果山山頂付近では季節を間違えた赤いヤマツツジと白いツツジに出会った。

特記事項：

- 法論堂林道で見かけた猟犬はプロット・ハウンドというアメリカ合衆国原産の猟犬で日本では珍しい猟犬だそうです。
- 半原バス停に到着して僅か5分、始発のバスに乗車出来予定より早く本厚木駅に到着出来た。